

■ 自然人（しぜんびと）

■ 自然の中でがんばっている人たちを紹介します

このコーナーでは自然活動がんばっている若い方にスポットをあて、自然の魅力や活動、目標などを紹介していただきます。

今回は、栃木県の「NPO 法人 那須高原自然学校」で事務局長をしている真山高士^{さなやまたかし}さん（たかし）です。

東京生まれ、東京育ち、家の周りの緑といえば公園くらい。家族で千葉や長野へ旅行に出かけることもありましたが、それは年に数回程度。そんな幼少期に、唯一自然に囲まれて活動できるのはボーイスカウトでした。

自然が好きになった私は、東京のお菓子屋にて3年間働いた後、縁あって那須高原自然学校に転職しました。那須高原自然学校の参加者は、主に子どもが多く、いつも子どもたちに遊んでもらっています。共に笑い、楽しみ、考え、時に悲しむ、リーダーはそんな仲間です。また、子どもたちの自主性を大切にするために、「ダメ」や「あぶない」などの禁止語を極力使いません。私たちの仕事は、子どもたちが自分で考えて行動することのサポートをして見守ることです。それ以外にも、不便なキャンプから養う「生きる力」や異年齢集団での生活から養う「思いやりの心」の育成を大切にしています。

スポンジのように良いことも悪いことも吸収する多感な時期の子どもたちと接することは、私たちにとっても大きな成長に繋がります。また、参加者の成長を実感したときはとても嬉しいです。



自然体験活動は、キャンプに来たといってすぐに結果が出る物ではないと思います。家に帰ればゲームをする子もいるし、漫画を読む子もいると思いますが、これから長い人生の中で辛いことや壁にぶつかったときに、子どもの頃キャンプで育んだ「生きる力」や「思いやりの心」を思い出し乗り越えることが出来たとき、初めて私たちがやっている自然体験活動の結果が出るときだと考えています。

★NPO 法人 那須高原自然学校★ <http://go-and-joy.com>



「那須高原自然学校」
ここです！



■ ようこそ！ビジターセンターへ

■ 裏磐梯ビジターセンターの活動を紹介します

裏磐梯中学校の生徒さんが職場体験に来ました！

7月1日（水）2日（木）の2日間、ビジターセンターに裏磐梯中学校の生徒3人が職場体験に来ました。1日目は雨の中、毘沙門沼周辺の巡視へ行き、探勝路の状況確認や花など色んな写真を撮り、その後、ビジターセンターに戻って自然情報をまとめました。2日目は「アサギマダラ」の特徴を調べ、どうすれば、わかりやすく見やすい展示ができるのかを考え、工夫しながら展示物を作りました。「やりがいがあった」「展示物を作って達成感があった」など、生徒たちも充実した2日間になったようです。3人とも、これから、この経験を活かしてがんばってください！

作成した自然情報や展示物は、館内に展示してあるので、ぜひ、ビジターセンターへ見に来てください！

